

名古屋市災害対策実施計画における令和5年度の実施状況及び総括(概要)

1 成果指標の達成状況

令和5年度末の目標値に対する達成状況を、A、B、C、Dで示しています。

(1) 評価基準

達成状況	考 え 方
A	令和5年度末の目標値を達成したもの
B	計画策定時の値に対して向上したもの
C	計画策定時の値に対してやや向上又は維持したもの
D	計画策定時の値を下回ったもの

(2) 方針別の達成状況

方 針	達成状況別指標数				
	A	B	C	D	合 計
方針1 ※本編7ページ 地域防災力の向上	6	4	5	1	16
方針2 ※本編19ページ 災害対応力の向上	16	1	0	1	18
方針3 ※本編46ページ 災害に強い都市基盤の整備	16	4	0	0	20
方針4 ※本編60ページ 防災意識の向上	11	1	0	0	12
合 計	49	10	5	2	66

2 事業計画の進捗状況

事業計画について、令和5年度の実績が令和元年～5年度の計画事業量の達成に向けてどの程度進捗したかを、次の4種類の記号で示しています。

(1) 評価基準

記号	進捗状況	基準
☆☆☆☆	順調	計画事業量に対し、順調に進捗したもの (1年分の事業量の10割以上)
☆☆☆	おおむね順調	計画事業量に対し、おおむね順調に進捗したもの (1年分の事業量のおおむね8割以上)
☆☆	やや遅れ	計画事業量に対し、やや遅れが見受けられたもの (1年分の事業量のおおむね5割以上)
☆	遅れ	計画事業量に対し、遅れが見受けられたもの (1年分の事業量の5割未満)

(2) 進捗状況

令和5年度は、約85%の事業が順調、約12%の事業がおおむね順調に進捗しています。

進捗状況	☆☆☆☆ 順調	☆☆☆ おおむね順調	☆☆ やや遅れ	☆ 遅れ	合計
事業数 (割合)	161 (85.2%)	22 (11.6%)	1 (0.5%)	5 (2.6%)	189

<参考>令和4年度は、約87%の事業が順調、約10%の事業がおおむね順調に進捗

進捗状況	☆☆☆☆ 順調	☆☆☆ おおむね順調	☆☆ やや遅れ	☆ 遅れ	合計
事業数 (割合)	165 (87.3%)	19 (10.0%)	3 (1.6%)	2 (1.1%)	189

3 総括

本計画の計画期間においては、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により進捗状況が「やや遅れ」及び「遅れ」となった事業がありましたが、計画最終年度となる令和5年度まで事業の推進に努めた結果、**66の成果指標のうち59項目において、目標値を達成又は計画策定時の値に対して向上**いたしました。(本編2ページ参照)

平成31年3月策定の本計画は、令和6年3月に期間満了を迎えたことから、改めて市民の防災意識の現状、社会情勢の変化、関係法令の改正、近年の災害からの教訓等を捉えることにより新たな課題を見定めるとともに、「防災の日常化による災害に強いまちづくり」も念頭に置き、**令和6年3月に策定した次期名古屋市災害対策実施計画に基づき、引き続き災害対策を推進**してまいります。

加えて、令和6年に発生した能登半島地震では、多くの本市職員が被災地支援にあたったことから、現在、支援活動で見えてきた課題を抽出・整理するなど、南海トラフ地震を初めとした、本市の大規模地震に向けた備えについて検証を進めているところであり、**能登半島地震を受け整理した新たな課題については、必要な災害対策を検討し、災害対策実施計画に事業の追加等**をしてまいります。